

2022年6月5日 白河市立図書館

え み し
蝦夷論の系譜と東北考古学



公益財団法人福島県文化振興財団副理事長
兼 福島県文化財センター白河館長
菊池 徹夫

蝦夷論の系譜と東北考古学

「蝦夷」は、歴史書にどう書かれてきたか

蝦夷論の系譜を辿る

- 1980年代までの蝦夷論
- I 期 江戸～明治**
攘夷思想的アイヌ説の確立
 - II 期 大正後期～昭和20年終戦**
アイヌ説の全盛と国家主義的日本人説の台頭
 - III 期 戦後～昭和31年**
「戦後民主主義」の風潮の中での非アイヌ説の展開
 - IV 期 1950年代後半～1980年代**
実証主義的辺民説の盛行
 - V 期 1970年代**
「ネオ・アイヌ説」の台頭

蝦夷論の系譜を辿る

- 1980～1990年代の動向**
- 1984年 菊池徹夫 『蝦夷の考古学』
 - 1986年 高橋崇 『蝦夷』
 - 1994年 工藤雅樹 『考古学から見た古代蝦夷』
 - 1997年 日本考古学協会 『蝦夷・国家』
- 2000年以降の状況**
- 2000年 工藤雅樹 『古代蝦夷』
 - 2001年 松本建速 『蝦夷の考古学』
 - 2018年 松本建速 『つくられたエミシ』
 - 2019年 東北歴史博物館特別展「蝦夷ー古代エミシと律令国家」
 - 2020年 北上市立博物館特別展「蝦夷の赤い雲ー最強の蝦夷は和賀川にいた」

結論にかえて



青森県田舎館村垂柳遺跡

出典：青森県教育委員会1990『図説ふるさと青森の歴史』

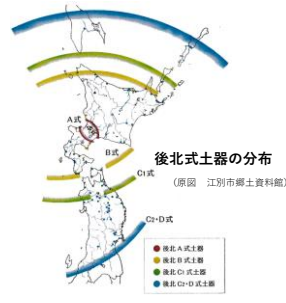


青森県弘前市砂沢遺跡

出典：青森県教育委員会1990『図説ふるさと青森の歴史』



アイヌ語地名の分布
(原図 菊池徹夫)



後北式土器の分布
(原図 江別市郷土資料館)

出典：岩手県立博物館2021「テーマ展 教科書と違う岩手の歴史ー岩手の弥生〜古墳時代ー」パンフレット



東北地方における北海道系土器の分布

出典：宮城県石巻市教育委員会2003『新金沼遺跡』



石巻市 新金沼遺跡15号住居跡の土器組成

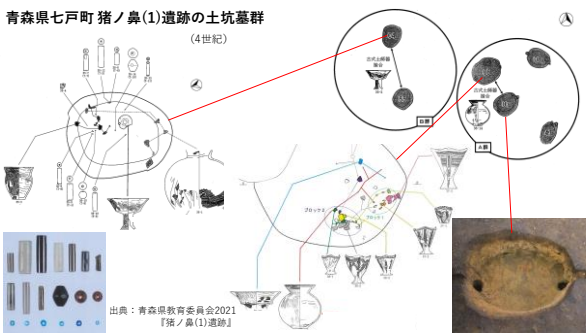
(4世紀)

出典：宮城県石巻市教育委員会2003『新金沼遺跡』



青森県七戸町猪ノ鼻(1)遺跡の土器群 (4世紀)

出典：青森県教育委員会2021『猪ノ鼻(1)遺跡』



青森県七戸町猪ノ鼻(1)遺跡の土坑墓群

(4世紀)

出典：青森県教育委員会2021『猪ノ鼻(1)遺跡』

赤彩球胴甕

東北地方中部太平洋側の8世紀後半から9世紀初頭の遺跡で多く出土する土器



帝京大学八王子キャンパス内出土

出典：帝京大学総合博物館企画展2019『古代多摩に生きたエミシの謎を追え』パンフレット

末期古墳群と赤彩球胴甕の分布比較

出典：北上市立博物館2020 展示解説図録『蝦夷の赤い土 - 最後の蝦夷は和賀川にいた -』





出典：北上市立博物館2020 展示解説図録『蝦夷の赤い髪 -最強の蝦夷は和賀川にいた-』

